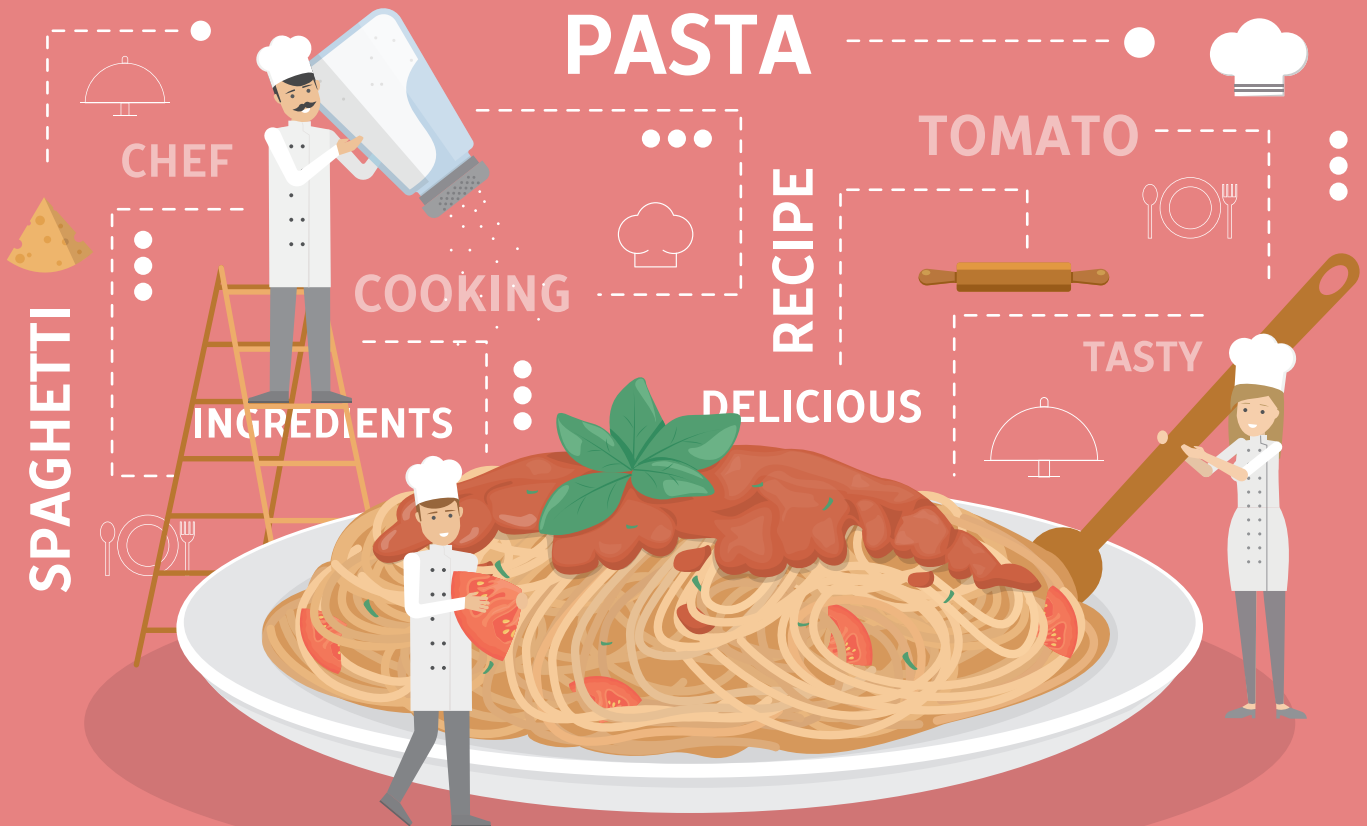




株主のみなさまへ

第**71**期 中間株主通信

2020年6月1日 ▶ 2020年11月30日

CONTENTS

- P.1 トップインタビュー
- P.4 トピックス
- P.5 連結財務データ
- P.6 会社情報／株式情報



ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
はじめに、新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、感染防止に向け尽力されている医療従事者の皆様に深く感謝申し上げます。

さて、当社は2020年11月30日をもって第71期上半期が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年2月

代表取締役社長 金森 武

Q 当第2四半期の業績はいかがでしたか。

A 新型コロナウイルス感染症の影響から 減収減益となりました

主要販売先である外食産業においては、新型コロナウイルス感染防止に向けた外出自粛等により来客数が減少するなど、厳しい経営環境が継続しています。当社グループにおいても、外商事業を中心に厳しい事業運営を強いられ、当第2四半期の業績は減収減益となりました。

売上高は277億83百万円(前年同期比12.1%減)、営業利益は48百万円(前年同期比60.1%減)、経常利益は1億41百万円(前年同期比5.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失については、投資有価証券評価損を特別損失に計上したことなどから4億43百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益66百万円)となりました。

Q 各事業の状況について説明をお願いします。

A 外商事業は想定以上に回復 アミカ事業は好調を継続

外商事業

売上高については、166億53百万円(前年同期比19.7%減)となりました。減収ではあるものの、外食産業において回復が見受けられたことや、給食、病院、中食など多様な業態に対する販売に重点的に取り組み、想定以上に売上が回復しています。

利益面については、減収に伴う売上総利益の減少から、営業損失2億92百万円(前年同期は営業損失1億39百万円)となりました。

当事業を取り巻く環境は厳しい状況が継続していますが、新規開拓や既存得意先との取引深耕に努めるとともに、配送効率の向上などローコストオペレーションを追求し、収益改善に注力していきます。

アメリカ事業

売上高については、既存店売上が前年同期比3.1%増と伸長したことから102億40百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

営業利益については、増収に伴い売上総利益が増加したことなどから、8億5百万円(前年同期比11.1%増)となりました。

新規出店については、2020年11月に長野県初進出となるアメリカ飯店(長野県飯田市)を開業しました。

外商事業と同様に外食事業者向けの売上は落ち込んでいますが、それを上回る一般のお客様のご来店に支えられ、好調を継続しています。各店舗においては、家庭内消費に適したアイテム拡充やSNSによるお買い得情報の発信など顧客利便性の向上に努め、様々なお客様にご満足いただけるような店舗づくりに取り組んでいます。

水産品事業

売上高については、外商事業と同様に外食業態向けの販売に苦戦したことから、9億50百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

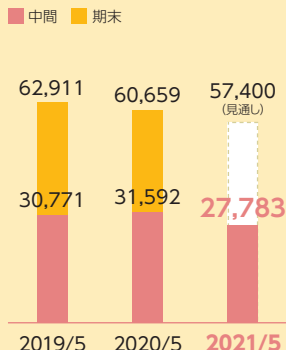
営業利益については、減収に伴い売上総利益が減少したことなどから、6百万円(前年同期比54.4%減)となりました。

当事業では、海外生産地より輸入した貝類等の国内販売と、国産の貝類等の輸出販売を展開しています。輸出版売においては、長年にわたり培った海外生産地との関係性を活用し、国外販売先の開拓を進めています。

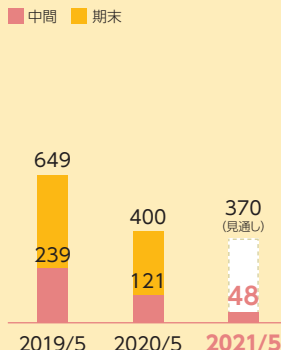
引き続き、国内外の販路拡大に努めるとともに、外商事業・アメリカ事業と連携し幅広いお客様に当社グループの水産品を提供していきます。

連結財務ハイライト

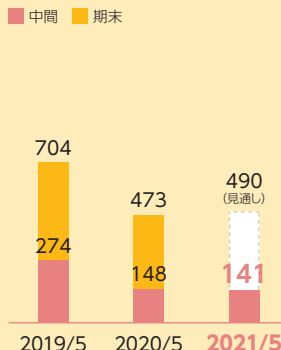
売上高 (百万円)



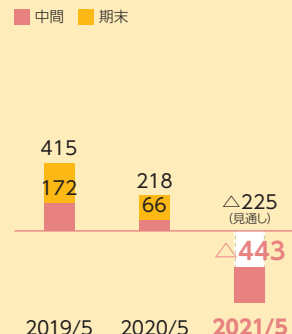
営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円)



トップインタビュー

Q 通期の見通しについてご説明ください。

A 業績予想を上方修正 経常利益は増益を計画

通期の業績予想については、第2四半期累計期間の業績を勘案し、下記のとおり上方修正しました。

売上高については、期末(2021年5月)にかけて徐々に従来の売上水準に近いところまで回復していくことを前提条件として策定しています。

利益面については、人員配置の見直し等による人件費の抑制や、配送・庫内業務の効率化による運搬費の抑制など経費削減に取り組み、経常利益は増益を計画しています。親会社株主に帰属する当期純利益については、上期に特別損失を計上したことなどから減益計画としています。

第71期(2021年5月期)の連結業績予想

売上高	574億00百万円(前期比)	5.4%減
営業利益	3億70百万円(前期比)	7.6%減
経常利益	4億90百万円(前期比)	3.4%増
親会社株主に帰属する当期純利益	△2億25百万円(前期比)	—

Q 株主の皆様へメッセージをお願いします。

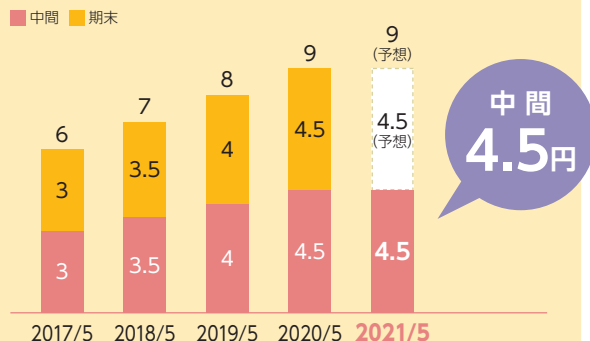
A 企業価値のさらなる向上に 努めていきます

減収減益となりましたが、当第2四半期の配当金は、1株当たり**4.5円**といたしました。期末配当金は**4.5円**を予定しており、年間配当金は**9円**を予定しています。

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題のひとつと考え、今後の事業展開を勘案しつつ、安定的かつ継続的に配当を行うことを基本方針としています。

今後も株主の皆様のご期待にお応えするよう、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。株主の皆様には、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1株当たり配当金(円)



(注)当社は2017年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。上記は、2017年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

長野県飯田市に アミカ飯田店をオープン

2020年11月、長野県飯田市に長野県初進出となるアミカ飯田店をオープンしました。飯田市内の飲食店様や一般のお客様に満足いただけるよう地域に応じた品揃え、サービスを展開し、地域に密着した店舗運営を進めています。

店舗概要

店名 アミカ飯田店

住所 長野県飯田市育良町1-17-14

アミカ 店舗一覧

【東京都】赤羽西口店、立川店 【愛知県】小牧店、大曾根店、尾張旭店、大須店、一宮店、港当知店、岡崎店、堀田店、豊橋店、東海名和店、豊川店、緑浦里店、高針店、春日井店、豊明店、安城店、西尾店、中村井深店、守山大森店、半田店、豊橋佐藤店、豊田店 【岐阜県】岐阜店、大垣店、長良店、各務原店、可児店、多治見店、大垣北店、中津川店、高山店、岐阜真砂店 【三重県】四日市店、伊勢店 【静岡県】浜松店、磐田店、掛川店、浜松上浅田店、静岡清閑店 【滋賀県】彦根店、瀬田店、長浜店、滋賀守山店 【福井県】福井文京店 【長野県】飯田店

営業時間 9:30～20:00(一部店舗では営業時間が異なります)



社会貢献 活動

使い捨てマスクケースを 大垣市役所に寄付

本社所在地である岐阜県の大垣市役所に、新型コロナウイルス感染対策のお役に立ちたいとの想いから使い捨てマスクケース1万枚を寄付いたしました。感染拡大防止にご尽力いただいている全ての方に心より敬意を表しますとともに、一刻も早い事態終息を祈念しつつ、引き続き食を支える企業として地域社会に貢献してまいります。



オリジナル ブランドとして 販売も

当社は、飲食店・美容院・医療機関など様々な場面でマスクを外す際などに衛生的に一時保管ができるよう「使い捨てマスクケース」を開発しました。アミカ店舗・ネットショップにてお買い求めいただけます。

会社情報／株主情報

会社概要

2020年11月30日現在

商号	株式会社大光
本社所在地	岐阜県大垣市浅草二丁目66番地
創業	1948年6月
設立	1950年12月
資本金	10億7,637万円
事業内容	食品卸売業及び食品小売業
連結従業員数	1,018名(内パート・アルバイト461名)
子会社	株式会社マリンデリカ

株式の状況

2020年11月30日現在

発行可能株式総数	30,720,000株
発行済株式の総数	13,450,800株(自己株式を含む)
株主数	16,294名(自己株式を含む)

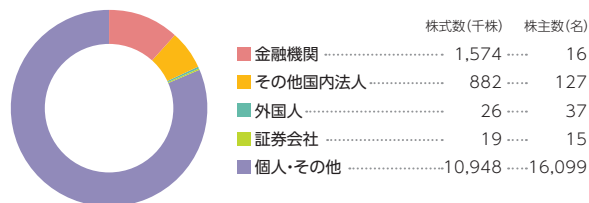
大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
金森 武	2,197,600	16.58
金森 久	1,168,000	8.81
大光従業員持株会	898,500	6.78
金森 智	720,000	5.43
株式会社大垣共立銀行	640,000	4.82
倭 雅美	272,000	2.05
株式会社トーカン	240,000	1.81
日本スタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	225,000	1.69
大光取引先持株会	201,900	1.52
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	166,900	1.25

(注) 1. 当社は、自己株式200,012株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

2. 持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況



(注) 自己株式は、個人・その他に含めております。

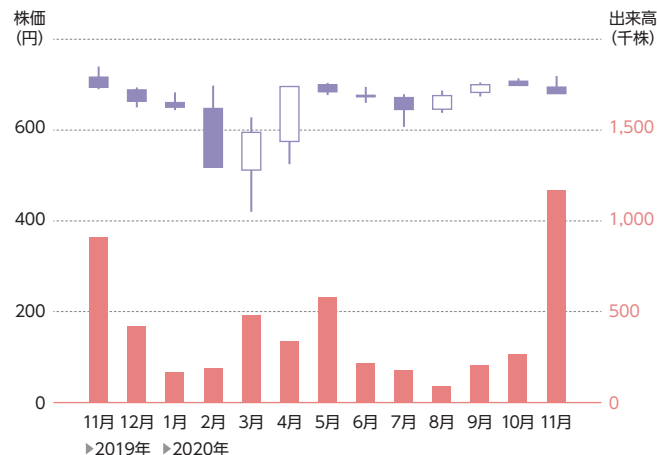
役員

2020年11月30日現在

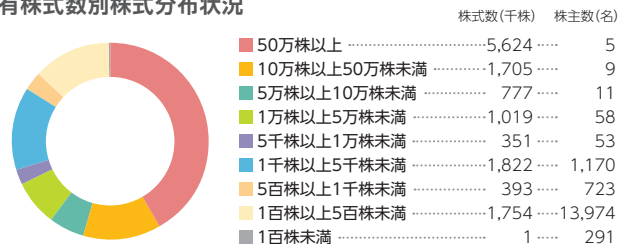
代表取締役社長	金森 武	取締役	藤澤 浩
専務取締役	倭 雅美	取締役	高橋 章夫
専務取締役	金森 久	取締役	小林 秀幸
常務取締役	秋山 大介	社外取締役	吉田 真司*
		社外取締役	吉村 有人*
		社外取締役	前川 弘美*

※は、監査等委員

株価チャート



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日まで

定時株主総会 毎年8月

基準日
 定時株主総会の基準日 毎年5月31日
 期末配当金の基準日 毎年5月31日
 中間配当金の基準日 毎年11月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話番号0120-782-031(フリーダイヤル)

【住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

【未払配当金のお支払いについて】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや店舗情報など、当社をご理解いただくための様々な情報を提供しております。



TOPページ



IR情報ページ

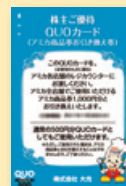
<http://www.oomitsu.com>



〒503-0947
 岐阜県大垣市浅草二丁目66番地
 TEL: 0584-89-7777
 FAX: 0584-89-7333

株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただける株主様の増加を図ること、ならびに株主優待制度を通じた当社事業への理解促進を図ることを目的として株主優待制度を設けております。



当社から株主様へQUOカードをお送りします。当社からお送りするQUOカードを未使用の状態でご持参いただきました株主様には、QUOカードを倍額の「アミカ商品券」に交換させていただきます。

1 対象株主様 毎年5月末日現在及び11月末日現在の当社株主名簿に記録された1単元(100株)以上保有の株主様を対象といたします。(それぞれ8月下旬、翌年2月中に発送予定)

2 優待の内容

所有株式数	優待内容
100株以上500株未満	▶ QUOカード500円分 又はアミカ商品券1,000円分
500株以上1,000株未満	▶ QUOカード1,000円分 又はアミカ商品券2,000円分
1,000株以上2,000株未満	▶ QUOカード2,000円分 又はアミカ商品券4,000円分
2,000株以上	▶ QUOカード3,000円分 又はアミカ商品券6,000円分



**PROJECT-
With the Earth**
 この冊子の印刷・製本に係るCO₂は
 PROJECT- With the Earth を
 通じてオフセット(相殺)しています。



見やすいユニバーサルデザイン
 フォントを採用しています。